

【CL名】杉本 実花さん 【解答者】 はくにゃん 【作成日】2024年2月17日 【作成時間】45分

設問

[問い1] 今ならどのような質問ができるか。

- 1) お母様から電話で連絡があった時、どのようなお話をしたのかお聞かせいただけますか。
- 2) お仕事について、管理職、主に社長の秘書、というのはどのようなことをされているのでしょうか。
- 3) 人事関連のお仕事もしているとのことですが、日々どのようなことをしているのでしょうか。
- 4) 仕事は充実しているとのことですが、どのようなところが充実している、と感じられるのでしょうか。
- 5) 介護を手伝うと仕事が今まで通り働けない、というのはどのあたりでそう感じるのでしょうか。
- 6) これまで通りの働き方が難しい、というのは、どのようなことなのでしょう。

[問い2] 良かった点と悪かった点 (各2行)

事例ⅠのCCt8 (相応しい・相応しくない)

理由： 冒頭、両親のことで悩んでいると言っていた相談者の話を丁寧にお伺いし、お父様との関係性をご自身のこれまでの職歴や経験を交えながら語っていただき、信頼関係の構築が出来つつある点。

事例ⅡのCCt9 (相応しい・相応しくない)

理由： 現在の建築会社での仕事内容についてや、職場での働いている様子に焦点を当てて問いかけることが15分の中では出来ず、相談者の現在の仕事に対するお気持ちを十分にお話しいただけなかった点。

[問い3] クライエントの主訴

冒頭、父親が介護が必要となり、どうしようか悩んでいるお気持ちをお伺いするなかで、ひとり娘なので母親と協力して父親の介護をした方が良いと考えている。しかし、仕事が忙しく時間が取りづらいうえに、父親とのこれまでの関係や、売り言葉に買い言葉で実家を出てしまった、という経緯や、家を出なければ母親に協力することができた、という気持ちを抱え、手伝いたい気持ちと、今まで通りの仕事ができなくなるかもしれないと考え、どうしてよいか分からないと考えているのが現時点での主訴。

[問い4] 今後の展開 (どのように進めるか)

これまで女性のライフイベントの変化に伴い、転職を経て今もなお充実して働いている相談者を労い、更なる信頼関係の構築に努める。そして、充実して部下にも頼られている相談者の現在の仕事について現状を語っていただき、これまで通りの働き方が難しいと感じる理由についてもお伺いする。そのうえで職場の理解を得られるよう働きかけ、社内制度の利用等についても情報収集を提案する。また行政サービスの利用等、視野を広げる提案も必要に応じて行う。最終的には、相談者が望む働き方を続けながら、父親の介護に携わり家族との関わりも良い方向へ向かうことが出来るようご支援させていただく。